



# 2020年に向けた調布市アクション&レガシープラン2017

平成29年3月



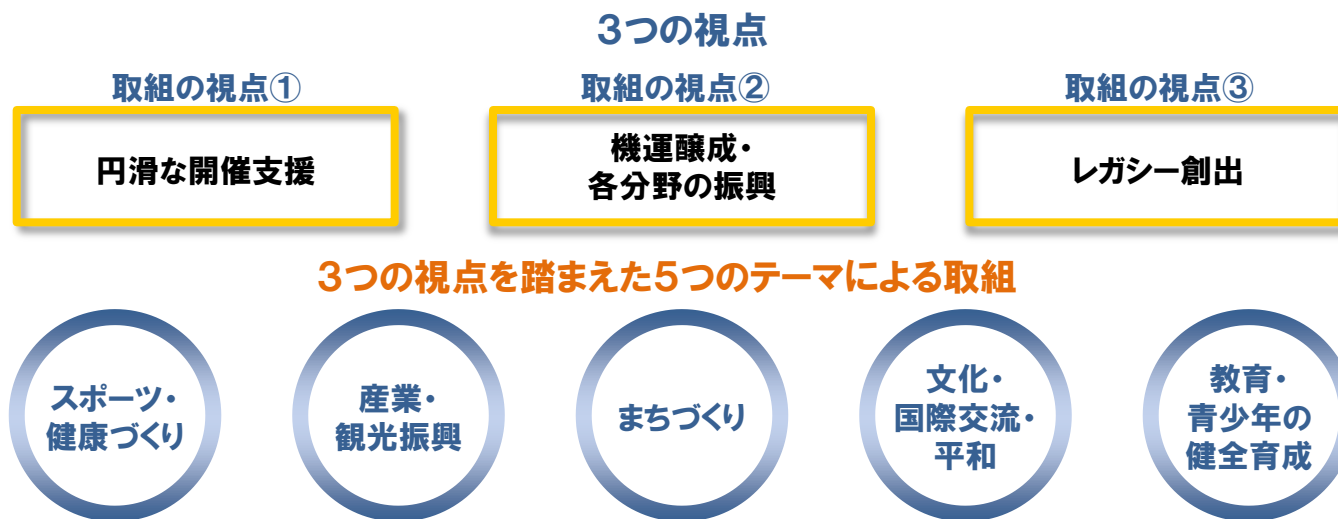
<b>第1章 総論</b>	<b>p1</b>
<b>第2章 5つのテーマとレガシー創出に向けた取組</b>	<b>p5</b>
<b>第3章 プランの実現に向けて</b>	<b>p10</b>

# 第1章 総論 ～策定の目的～

○2020年に向けた調布市の取組方針の具現化を図り、多様な主体と連携・協働した様々な角度からのアクションを推進していくことで、大会の準備段階から開催後にわたり長期的・継続的に東京2020大会、ラグビーワールドカップ2019により享受できる有形・無形のレガシーを創出し、調布のまちの更なる発展と多摩地域全体の振興につなげていきます。

## ◆2020年に向けた調布市の取組方針(平成28年7月策定)

- 世界最大級のスポーツイベントが、2年連続で調布市において開催されることは、とりわけ次代を担う子どもたちにとって、スポーツの役割の重要性や平和の尊さを実感するとともに、明るい希望と夢を抱いて世界に目を開く絶好の機会となります。
- 大会を契機として、調布市基本計画や調布市まち・ひと・しごと創生総合戦略と連動した様々な角度からの取組を、多様な主体と連携・協働し、市の諸施策における効果と有形・無形のレガシーを創出し、**調布のまちの更なる発展**と魅力の向上、**多摩地域全体の振興**につなげていきます。



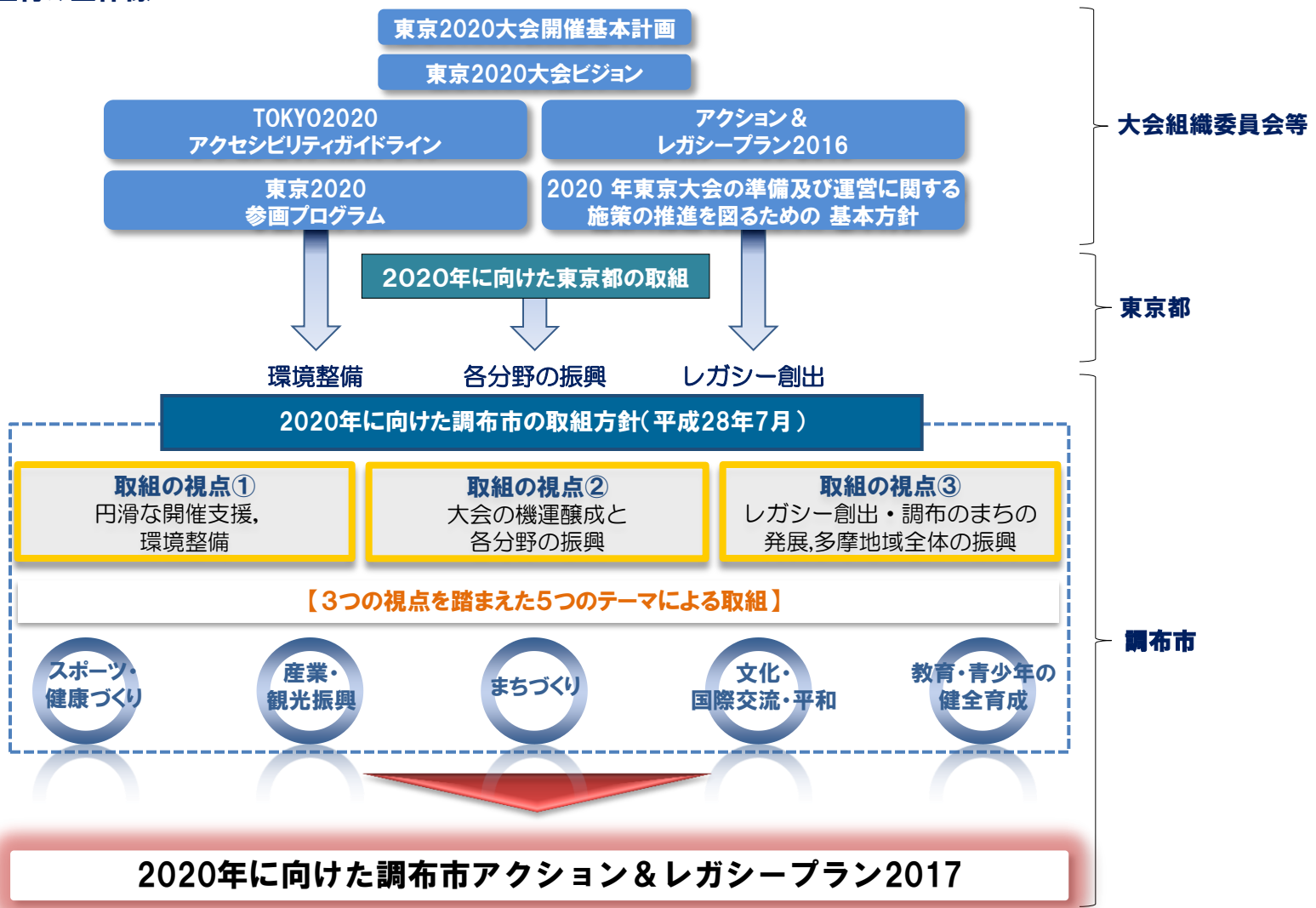
## ◆2020年に向けた調布市アクション&レガシープラン

○東京2020大会と、その前年の2019年ラグビーワールドカップに向けた調布市の取組について、東京2020組織委員会のアクション&レガシープランと連動させた取組を「2020年に向けた調布市アクション&レガシープラン」として策定し、「2020年に向けた調布市の取組方針」の具現化を図ります。

# 第1章 総論 ~プランの位置付け~

○アクション&レガシープランの策定に当たっては、調布市基本計画や総合戦略はもとより、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会をはじめ、国や東京都の関連計画とも連動させ、近隣市、関係団体など多様な主体と連携・協働しながら、レガシー創出につなげていく。

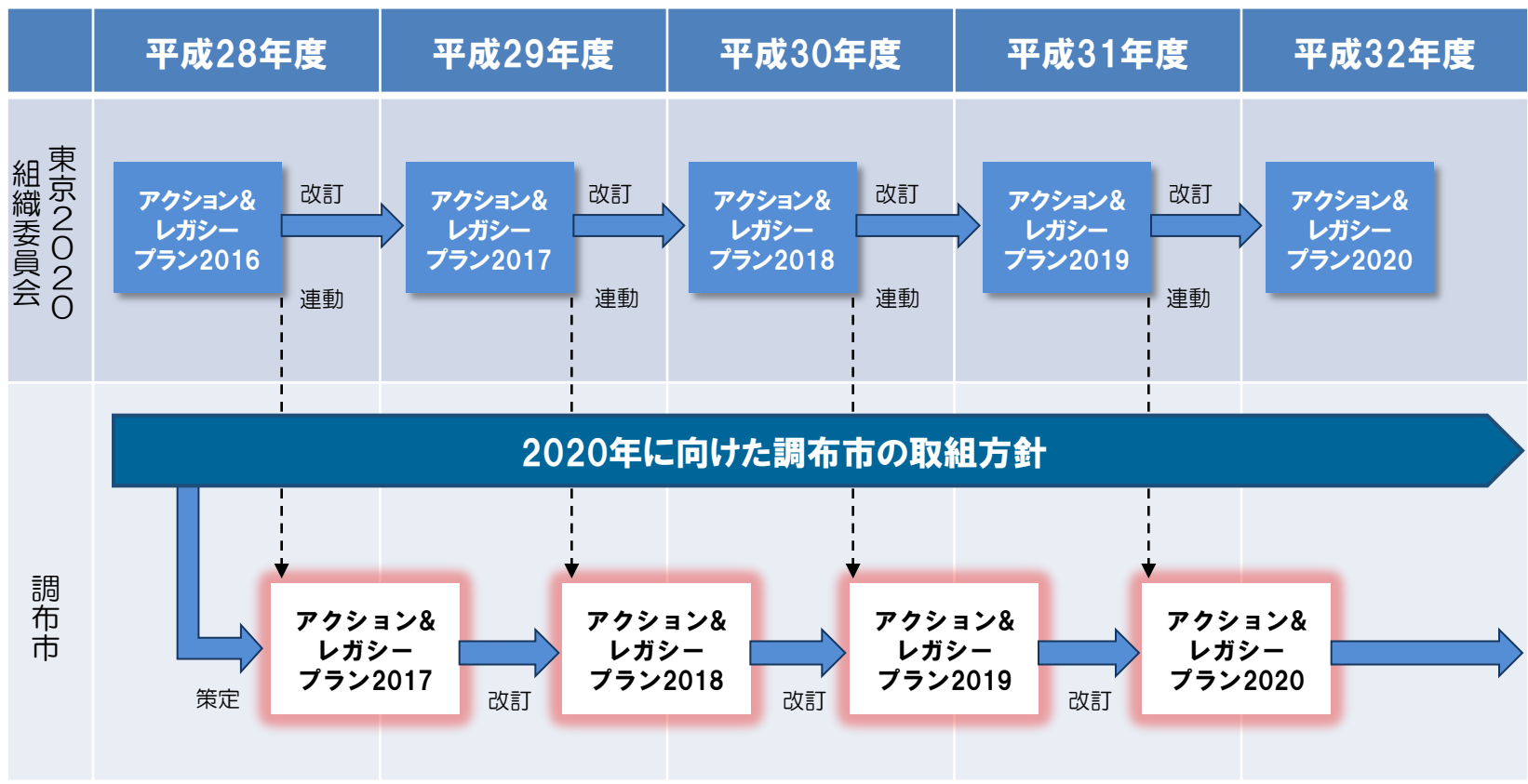
## <プランの位置付け全体像>



# 第1章 総論 ~プランの策定・運用~

○大会組織委員会のアクション&レガシープランと連動させ、調布市のプランを策定・運用する。

## <取組方針の具現化に向けた「アクション&レガシープラン」の策定と運用>



○取組方針の3つの視点を踏まえた5つのテーマに沿って、大会の準備段階から開催後にわたり長期的・継続的に東京2020大会、ラグビーワールドカップ2019により享受できる有形・無形のレガシーを創出し、調布のまちの更なる発展と多摩地域全体の振興を目指す。

## < 2019年・2020年に向けた取組の検討のポイント >

オリンピック・パラリンピック、ラグビーワールドカップ要素を検討し既存事業を振り分け

既存事業

3つの取組の視点から必要な取組を検討

円滑な開催支援, 環境整備

大会の機運醸成と各分野の振興

レガシー創出・調布のまちの発展,  
多摩地域全体の振興

必要に応じて、既存事業を拡充、新規事業を追加

既存事業（継続）

拡充事業

新規事業

(取組例)

- ◆講演会・展示等⇒オリンピック・パラリンピアン、ラグビー選手の活用
- ◆芸術文化・スポーツ事業等  
⇒ボッチャ教室・大会、タグラグビー教室・大会、車いす体験、五輪映画・音楽、アールブリュットなど
- ◆各種イベントにおける子ども・障害者・高齢者・外国人への配慮（オリパラ教育、バリアフリー、多言語対応、ボランティアの確保育成、和文化を生かした企画など）
- ◆既存イベント等における機運醸成・連携（PRブース出展、物販、のぼり旗・パネル等の展示、PRグッズ・チラシ等、近隣市と連携したレンタサイクルによる回遊性向上など）

## <レガシーとは>

○レガシー：国際オリンピック委員会（IOC）は、オリンピックが開催都市と開催国にもたらす長期的・持続的効果について「オリンピック・レガシー（遺産）」という概念を提唱

○2003年、オリンピック憲章において、レガシー（遺産）について明文化

⇒「オリンピック・パラリンピック競技大会の有益な遺産を、開催国と開催都市が引き継ぐよう奨励する」（オリンピック憲章第1章「オリンピック・ムーブメントとその活動」第2項「IOCの使命と役割」）

○オリンピック・レガシー（OLYMPIC LEGACY2013）


一般的に「スポーツレガシー」、「社会レガシー」、「環境レガシー」、「都市レガシー」、「経済レガシー」の5つの性質の分類と、その中で有形（tangible）と無形（intangible）に分類される。

# 第2章 5つのテーマとレガシー創出に向けた取組

## 取組テーマ① スポーツ・健康づくり

○子どもから高齢者、障害者など、だれもがスポーツに参加できる機会の充実や支援を行うとともに、障害者スポーツの推進や次代を担うアスリートの育成に関する情報提供に取り組む。  
 ○市民が主体的に取り組む運動や体操などを通じた生きがいづくりや健康増進に向けた環境づくりを推進する。

### < 平成29年度主なアクション >

スポーツ			健康づくり
<p><b>○ スポーツイベント等の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調布市民体育祭※</li> <li>・調布市民スポーツまつり※</li> </ul> <p>☆調布市民駅伝競走大会※</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京調布ロードレース※</li> <li>・サウディアラビアンフットサル国際親善カップ</li> <li>・ボッチャの推進</li> <li>・小・中学生バレー大会※</li> </ul> <p>★ニュースポーツの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調布フットサル大会※</li> <li>・プロサッカーチームによる地域貢献活動支援</li> <li>・近隣市と連携したラグビーフェスティバルの開催（府中市・三鷹市との連携事業）</li> </ul>	<p><b>○ タグラグビーの推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆小学生タグラグビー大会の開催</li> <li>☆児童館・学童クラブにおけるタグラグビーの推進</li> </ul> <p><b>○ スポーツを通じたオリンピック・パラリンピックの機運醸成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピック交流事業※</li> <li>・地域運動会での機運醸成</li> </ul> <p>★オリ・パラ競技を楽しもう（幼稚園・保育施設でのイベント等における機運醸成）</p>	<p><b>○ スポーツ施設の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★多摩川児童公園内運動施設整備工事</li> <li>★（仮称）市民運動広場新設工事（つつじヶ丘）</li> </ul> <p><b>○ 障害者スポーツの推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆障害者スポーツ情報の積極的な広報活動</li> <li>☆障害者余暇活動支援事業（ほりでーぱらん）【再掲テーマ③】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リフレッシュ体操スクール※</li> <li>☆受動喫煙防止に関する取組【再掲テーマ③】</li> </ul> <p>&lt; 近隣市と連携したラグビーフェスティバルの開催 &gt;</p> 
<p>★は新規事業 ☆は拡充事業 ・は既存事業 ※は調布市体育協会との連携事業</p>			

**【創出するレガシー】**

- ◆だれもがスポーツに親しみ、楽しめる環境づくり、スポーツを支えるボランティアの確保育成
- ◆都内4大スポーツクラスターのひとつとして、多くの国際大会等の開催、多摩地域のスポーツ拠点形成
- ◆スポーツを通じた市民交流
- ◆スポーツ等を通じた健康増進

## 取組テーマ② 産業・観光振興

- スポーツイベント等の開催機会を捉えたにぎわい創出や、特色あるお土産や特産品、音楽・演劇をはじめ、映画・映像関連企業が集積する特徴を生かし、豊富な地域資源を有する調布市の魅力を国内外に発信し、産業・観光振興を図る。
- 観光ボランティア等の活用も視野に入れた市内の回遊性向上や地域活性化に取り組む。

### < 平成29年度主なアクション >

#### 産業・観光振興

##### ○ にぎわい創出・魅力発信

- ・ 深大寺を会場とする“和”のおもてなしイベント※
- ・ 調布の魅力をめぐるウォークラリー※
- ・ 近隣市と連携したレンタサイクル事業の推進（三鷹市・小金井市との連携事業）
- ☆調布駅周辺で開業するシネマコンプレックスと連動した「映画のまち調布」の推進
- ・ 調布花火
- ・ ゲゲゲ忌関連イベント
- ・ 調布市魅力発信事業（調布市のPR映像を制作し、広く国内外へ発信する）

##### ○ 環境整備

- ★駅前広場、鉄道敷地等を活用したにぎわい創出に関する取組
- ・ Wi-Fi環境整備の推進
- ★インバウンド対策事業（外国人へのおもてなし）
- ・ ARアプリの推進
- ☆花いっぱいによるおもてなしの取組の検討

#### < 近隣市と連携したレンタサイクル事業の推進 >



★は新規事業 ☆は拡充事業 ・は既存事業 ※は調布市観光協会との連携事業

#### 【創出するレガシー】


- ◆商工会・観光協会、鉄道事業者など、多様な主体と連携した観光プロモーションの実施
- ◆地域資源の魅力発信、観光ボランティア等によるおもてなしによる来訪者の増加
- ◆多摩地域が相互に連携した観光振興



## 取組テーマ③ まちづくり

- 京王線の地下化に連動した21世紀の調布の街の骨格づくりを進め、地域の特性を生かした環境負荷の少ない持続可能で、安全・安心、魅力的なまちづくりを推進する。
- ユニバーサルデザインの考え方に基づく福祉のまちづくりを推進するとともに、市民や来訪者の回遊性を高めるため、外国人を含む利用者の視点に立った分かりやすく親しみやすい公共サイン整備、受動喫煙防止など、開催地の地元市としての環境整備に取り組む。

### <平成29年度主なアクション>

まちづくり																	
<p>○安全・安心なまちづくり, 福祉のまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設のバリアフリー化の推進（緑ヶ丘地域福祉センター, 避難所（小・中学校体育館）など）</li> <li>☆防犯活動の推進（街頭防犯カメラ設置支援, 防犯パトロール, 通学路の安全確保（防犯カメラ設置））</li> <li>★バリアフリーハンドブックの作成</li> <li>☆障害者余暇活動支援事業（ほりでーぷらん）</li> </ul>	<p>○競技会場周辺の環境整備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>&lt;ハード&gt;</th> <th>&lt;ソフト&gt;</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>★飛田給駅周辺における歩行者の安全確保に向けた取組（踏切対策）</td> <td>☆受動喫煙防止に関する取組</td> </tr> <tr> <td>☆橋りょう整備（飛田給スタジアム前歩道橋の改修に向けた点検・設計）</td> <td>・喫煙マナーアップパトロールによる都市美化の推進</td> </tr> <tr> <td>☆人と環境にやさしい道路整備（スタジアム通り再整備, 歩道セミフラット化）</td> <td>・多言語を含む公共サイン整備のための計画検討・実施</td> </tr> <tr> <td>☆人と環境にやさしい道路整備測量設計（主要市道12号線の歩道セミフラット化, 舗装改良などのバリアフリー促進）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・自転車推奨ルートの整備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・市道の無電柱化（スタジアム周辺）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>★老朽化したトイレの改修</td> <td>★は新規事業 ☆は拡充事業 ・は既存事業</td> </tr> </tbody> </table>	<ハード>	<ソフト>	★飛田給駅周辺における歩行者の安全確保に向けた取組（踏切対策）	☆受動喫煙防止に関する取組	☆橋りょう整備（飛田給スタジアム前歩道橋の改修に向けた点検・設計）	・喫煙マナーアップパトロールによる都市美化の推進	☆人と環境にやさしい道路整備（スタジアム通り再整備, 歩道セミフラット化）	・多言語を含む公共サイン整備のための計画検討・実施	☆人と環境にやさしい道路整備測量設計（主要市道12号線の歩道セミフラット化, 舗装改良などのバリアフリー促進）		・自転車推奨ルートの整備		・市道の無電柱化（スタジアム周辺）		★老朽化したトイレの改修	★は新規事業 ☆は拡充事業 ・は既存事業
<ハード>	<ソフト>																
★飛田給駅周辺における歩行者の安全確保に向けた取組（踏切対策）	☆受動喫煙防止に関する取組																
☆橋りょう整備（飛田給スタジアム前歩道橋の改修に向けた点検・設計）	・喫煙マナーアップパトロールによる都市美化の推進																
☆人と環境にやさしい道路整備（スタジアム通り再整備, 歩道セミフラット化）	・多言語を含む公共サイン整備のための計画検討・実施																
☆人と環境にやさしい道路整備測量設計（主要市道12号線の歩道セミフラット化, 舗装改良などのバリアフリー促進）																	
・自転車推奨ルートの整備																	
・市道の無電柱化（スタジアム周辺）																	
★老朽化したトイレの改修	★は新規事業 ☆は拡充事業 ・は既存事業																
 <p>&lt;調布駅前広場のイメージ&gt;</p>																	

### 【創出するレガシー】

- ◆地域の特性を生かした環境負荷の少ない持続可能で魅力的な都市空間の形成
- ◆景観まちづくりの取組による街並み景観の向上
- ◆外国人を含む利用者の視点に立った、分かりやすく親しみやすい公共サイン整備による回遊性の向上
- ◆ユニバーサルデザインの考えに基づく福祉のまちづくりの推進

## 取組テーマ④ 文化・国際交流・平和

〇だれもが、それぞれに応じた活動を通じて、豊かな芸術文化を育むまちづくりに取り組んでいけるまちとして、大会開催を契機に、文化プログラムと連動した取組を推進するとともに、地域ゆかりの文化の発信、国際交流、平和施策の取組を推進する。

### < 平成29年度主なアクション >

#### 文化・国際交流

##### 〇 文化イベント等の実施

★オリンピック・パラリンピックフラッグツアーイベント～たづくりオリンピックフィールド～（仮称）※1

・和の伝統文化を学ぶ市民講座※1

・リユース素材やブロック玩具を活用した展示※1

・日本の伝統芸能公演の実施※1

・調布国際音楽祭※1

・調布よさこい※1

・調布市民文化祭※1

・調布映画祭※1

★アールブリュット展事業

☆東京1964オリンピックの資料展

★芸術鑑賞事業（演劇、バレエなど）（連携事業）

☆2020年に向けた文化事業のPR

##### 〇 ホストタウン・サウジアラビア交流事業

■調布市民対象事業

☆アラビア書画の展示

☆アラビア文化理解講座

・アラブイスラーム学院訪問

■サウジアラビア留学生を対象とした事業

・日本文化講座

・木島平村交流

・花火交流

##### 〇 国際交流・国際理解

☆小学生英語体験事業※2

・外国人おもてなし語学ボランティア講座※2

☆語学ボランティア・フォローアップ研修事業※2

・児童館における異文化交流

・幼稚園・保育施設における世界の国々を学ぶ取組

#### 平和

・2020年に向けた平和事業のPR

・子どもたちからの人権メッセージ発表会

<サウディアラビア大使館、アラブイスラーム学院訪問事業>



★は新規事業 ☆は拡充事業 ・は既存事業

※1は調布市文化・コミュニティ振興財団との連携事業

※2は調布市国際交流協会との連携事業

### 【創出するレガシー】

◆文化プログラムと連動したイベントの継続

◆日本の伝統や文化、参加国・地域の文化や言語、共生や平和の理念などに関する生涯学習の推進

## 取組テーマ⑤ 教育・青少年の健全育成

○小・中学校のオリンピック・パラリンピック教育推進校による取組を通じて、オリンピック・パラリンピックの歴史や意義、国際理解を深めるとともに、運動やスポーツへの関心等を一層高め、青少年の健全な育成を図る。

### <平成29年度主なアクション>

#### 教育・青少年の健全育成

##### ○オリンピック・パラリンピック教育推進校の取組

・オリンピック・パラリンピック教育の調布市立小・中学校の全校展開  
⇒4つのテーマと4つのアクションを組み合わせた多彩な取組を実施する。

##### <市独自の取組>

- ・調布市で実施される競技種目のルール学習・競技体験・試合観戦
- ・小学校におけるタグラグビー授業の推進
- ・中学校連合行事大会の実施（各校で取り組んでいる体力向上施策の成果を発揮する場の設定）
- ・中学生東京駅伝大会へのオール調布選抜チームの参加

##### ○青少年の健全育成

- ・青少年健全育成地区親善ソフトボール大会
- ・児童館交流サッカー大会
- ・児童館まつり
- ・学童クラブ交流ドッチビー大会

##### <タグラグビーの推進>



##### <オリンピックによる学校での講演等>



★は新規事業 ☆は拡充事業 ・は既存事業

#### 【創出するレガシー】

- ◆児童・生徒が運動・スポーツに親しむことによる基礎体力の向上
- ◆子どもたちの自己実現の促進と共生社会や国際社会を担う資質・能力の育成
- ◆日本人としての自覚と誇りの醸成と日本の良さを世界へ示す意欲と力の育成
- ◆平和な社会の実現と持続可能な社会づくりへのスポーツ・文化の貢献に対する理解得心と、主体的に社会貢献する力の育成

## 第3章 プランの実現に向けて

○アクション&レガシープランの実現に向けては、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会をはじめ、国や東京都の関連計画とも連動させながら、ロンドン、リオ大会等の先行事例等を踏まえた取組の検討を進め、多様な主体と連携・協働しながら、有形・無形のレガシー創出につなげていく。

### 大会の機運醸成

- 調布市にゆかりのある選手の応援、連携事業の実施
- 各種イベントとの連携・エンブレム等を活用した機運醸成
- パブリックビューイングの検討・実施



<東京スタジアム  
(味の素スタジアム)>



<武蔵野の森総合スポーツプラザ>

### 多様な主体との連携・協働

- ボランティアの確保育成・支援し、大会関連のボランティアやその後のボランティア文化の定着につなげていく。(東京都ボランティア活動推進協議会における意見交換など)
- 東京都市オリンピック・パラリンピック連絡協議会における情報共有・意見交換による連携した取組の推進
- 多摩川流域連携会議において構成各市区の取組等の意見交換・情報共有による連携した取組の推進
- 施策横断的な庁内連携、多様な主体(市民、関係団体、近隣市等)との連携・協働した取組の実践  
(平成28年度の例: まちつくカイギ, 調布アイディアソン・ハッカソンなど)



# 大会までのロードマップ

	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度 (平成32年度)	2021年度以降 (平成33年度以降)
フェーズ	①リオ大会	②リオ大会後～2019ラグビーW杯・2020東京大会準備			③東京大会	④レガシー創出
全体の動き	<p>(オリ・パラ) 8月-9月 リオ大会</p> <p>(ラグビー) 組合せ抽選会</p> <p>(ラグビー) 事前キャンプ地 選定プロセス発表</p> <p>●ラグビー日本代表戦 (対スコットランド/東京スタジアム)</p>	<p>2月 冬季オリ 平昌大会</p>	<p>(ラグビー) 開幕1年前イベント</p>	<p>(ラグビー) 9-11月 ラグビーW杯</p> <p>●開会式・開幕戦</p> <p>(オリ・パラ) 各種プレ大会 テストイベント</p>	<p>(オリ・パラ) 7月-9月 東京大会</p> <p>●開会式</p>	
国や東京都等の動向	<p>会場の配置確定・施設建設・改修</p> <p>クライアント(顧客)・ファンクション(機能)・会場運営等の個別計画の作成(リオ後に改善)・運用</p> <p>大会準備(競技・放送サービス・エネルギー・セキュリティ・パラリンピックイングリション・ブランド保護など)</p> <p>大会機運の醸成、大会成功に向けた国内外の連携</p> <p>大会エンブレム発表</p> <p>大会マスコット発表</p> <p>チケット販売</p> <p>聖火リレールート発表</p> <p>聖火リレー</p> <p>ライブサイトの実施(都)</p> <p>フラッグツアの実施(都)</p> <p>大会ボランティアの募集プロセス発表・採用・研修・活用</p> <p>アクション&amp;レガシープラン策定</p> <p>アクション&amp;レガシープランの改訂(毎年改訂予定)・各アクションの実施</p> <p>レガシーレポート作成</p> <p>ホストタウン登録本格化</p> <p>国内事前キャンプ候補地ガイド掲載情報募集</p> <p>国内事前キャンプ候補地ガイド公表・更新</p> <p>国内事前キャンプについて各自自治体が直接交渉・合意・締結</p> <p>障害者スポーツ体験プログラム「No Limits Challenge」などの機運醸成、補助事業等による市区町村支援 等</p>					大会後のレガシーの継承と活用
機運醸成						
大会ボランティア						
アクション&レガシープラン						
ホストタウン						
事前キャンプ						
都による市区町村支援						
機運醸成	機運醸成資機材の作成・活用、ボランティアの活用検討 (パネル展示・カウントダウン・ポスター・のぼり旗など)					多摩地域と調布市における レガシーの継承と活用
レガシー創出	レガシー創出に向けた取組方針の策定・運用、2020年に向けた調布市アクション&レガシープランの策定・運用					
レガシー創出	レガシー創出に向けた調査・検討					
レガシー創出	取組方針を踏まえたレガシー創出に向けた取組の推進 (スポーツ・健康、産業・観光、まちづくり、文化・国際交流(ホストタウン等)・平和、教育・青少年の健全育成)					
近隣市等との連携	近隣市等との意見交換・情報共有、市内各団体等との意見交換・情報共有・連携					
その他市の動き	武蔵野の森総合 スポーツプラザ竣工	調布駅前 複合商業施設竣工	電気通信大学100周年 キャンパス整備・運営	例年実施される主なイベント 調布映画祭、児童青少年フェスティバル、調布花火・調布よさこい 調布市民スポーツまつり、調布市民文化祭、調布市民駅伝競走大会・調布市福祉まつり など		



登録番号  
(刊行物番号)

2016-254

---

2020年に向けた調布市アクション&レガシープラン2017

発行日 平成29年(2017年)3月

発行 調布市

編集 行政経営部政策企画課

〒182-8511 調布市小島町2-35-1

電話 042-481-7368~9(直通)

FAX 042-485-0741

**本書は、古紙配合の再生紙を使用しています。**



調布市